



新庁舎議場



新しい議場で議会を 傍聴しませんか

どなたでも傍聴できます

議会開催日当日、市役所5階議事堂で受け付けています
盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴できます
手話通訳・要約筆記をご希望の方は事前にご連絡ください

第1回定例会は
「日曜議会」を開催します
ぜひ傍聴にお越しください

日時：2月23日(日) 9:30～
場所：市役所5階 議場

北側エレベーターをご利用ください

内容：市長の施政方針に対する
代表質問

親子傍聴席



小さなお子さまを
連れて傍聴できます

傍聴席



車椅子席
もあります

令和6年第4回定例会 全30議案を議決

主な内容

2面 審議結果／3面～ 各委員会における質疑／4面 シリーズ
国分寺市議会／5面～ 一般質問／9面 姉妹都市 佐渡市議会
と議会交流／10面 旧庁舎で最後の定例会を開催

庁舎移転に伴い
住所と電話番号
が変わりました

発行・編集／国分寺市議会
〒185-8501 国分寺市泉町二丁目2番18号
☎042-312-8706 ☎042-327-1426

令和6年第4回定例会 議案審議結果

新規30件の議案(委員会提出1件、市長提出29件)が提出され、承認1件、同意5件、可決24件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	付託先委員会	結果
委4	国分寺市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	刑法の改正に伴い、文言を整理する。	—	全員賛成・可決
130	専決処分について	国分寺市一般会計において、令和6年10月27日に衆議院議員選挙を執行するための補正予算を専決処分したので議会の承認を求める。	補正予算	全員賛成・承認
131	固定資産評価審査委員会委員の選任について	国分寺市固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、中田文央氏を再任する。	—	全員賛成・同意
132	国分寺市職員倫理審査委員会委員の選任について	国分寺市職員倫理審査委員会委員の任期満了に伴い、田邊真敏氏を再任する。	—	全員賛成・同意
133	//	// 野島憲一氏を再任する。	—	全員賛成・同意
134	//	// 穂谷昇氏を再任する。	—	全員賛成・同意
135	教育委員会委員の選任について	国分寺市教育委員会委員の任期満了に伴い、藤井健志氏を再任する。	—	全員賛成・同意
136	国分寺市職員の分限に関する条例等の一部を改正する条例について	刑法の改正に伴い、文言を整理する。	総務	全員賛成・可決
137	国分寺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	市議会議員の議員報酬の額及び期末手当の支給割合を改定する。	—	賛成多数・可決
138	国分寺市消防団条例の一部を改正する条例について	消防団員の任命に係る要件の緩和及び機能別団員制度を創設する。	総務	全員賛成・可決
139	国分寺市出張所設置条例の一部を改正する条例について	地方自治法の規定に基づき、恋ヶ窪市民サービスコーナーを新設する。	//	全員賛成・可決
140	国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	国民健康保険税の所得割額及び被保険者均等割額に関する規定を整備するほか、地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額を改める。	厚生文教	賛成多数・可決
141	国分寺市まちづくり条例の一部を改正する条例について	刑法の改正に伴い、文言を整理する。	建設環境	全員賛成・可決
142	国分寺市道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例について	固定資産税評価額の評価替えに伴い、占用料を改定する。	//	全員賛成・可決
143	国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について	戸倉一丁目地内に「国分寺市立戸倉モジ公園」及び高木町一丁目地内に「国分寺市立高木町花街道公園」を新設する。	//	全員賛成・可決
144	令和6年度国分寺市一般会計補正予算(第8号)	歳入歳出予算の総額に11億9,947万2千円を増額し、歳入歳出それぞれ683億9,403万円とする。	補正予算	全員賛成・可決
145	// 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額に692万1千円を増額し、歳入歳出それぞれ115億9,708万7千円とする。	厚生文教	全員賛成・可決
146	// 介護保険特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額から825万1千円を減額し、歳入歳出それぞれ101億4,344万8千円とする。	//	全員賛成・可決
147	// 後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に6,104万2千円を増額し、歳入歳出それぞれ35億9,434万円とする。	//	全員賛成・可決
148	市道路線の認定について	西町五丁目地内の道路について、都市計画法第40条第2項の規定により市に帰属した道路を市道路線として認定する。	建設環境	全員賛成・可決
149	//	東元町二丁目地内の道路について、道路敷地の寄附に関する取扱規則に基づき寄附を受けた敷地を、市道路線として認定する。	//	全員賛成・可決
150	工事請負契約の一部変更について	国分寺市立第三小学校校舎増築工事(建築工事)の工事請負契約の一部を変更する。	厚生文教	全員賛成・可決
151	指定管理者の指定について	「国分寺市立もとまち地域センター」及び「国分寺市生きがいセンターもとまち」の管理運営に関する業務を、令和7年4月1日から令和10年3月31日まで「株式会社東京リーガルマインド」に行わせる。	総務	全員賛成・可決
152	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	東京都に準じた一般職の職員の給料表並びに期末手当及び勤勉手当の支給割合の改定等を行う。	//	全員賛成・可決
153	国分寺市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	常勤職員に準じた期末手当及び勤勉手当の支給割合の改定を行う。	//	全員賛成・可決
154	国分寺市特別職の職員の常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例について	市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合並びに教育長の給料の額を改定する。	//	賛成多数・可決
155	令和6年度国分寺市一般会計補正予算(第9号)	歳入歳出予算の総額に3億932万4千円を増額し、歳入歳出それぞれ687億335万4千円とする。	補正予算	全員賛成・可決
156	// 介護保険特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に1,122万8千円を増額し、歳入歳出それぞれ101億5,467万6千円とする。	厚生文教	全員賛成・可決
157	// 後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額に9万3千円を増額し、歳入歳出それぞれ35億9,443万3千円とする。	//	全員賛成・可決
158	// 下水道事業会計補正予算(第1号)	給与改定に伴い、収益的収入及び収益的支出において、下水道事業費用18万6千円を増額する。	建設環境	全員賛成・可決

↑ 委=委員会提出議案、番号のみ=市長提出議案

—=本会議即決、補正予算=補正予算審査特別

議案に対する議員の表決状況 (賛否の分かれたもの)	会派名		自由民主党国分寺					フォーラム			ネット		公明党		れ	共	グ	維	無						
	議員名		鳥居あかね	対馬ふみあき	森田たかし	丸山哲平	尾沢しゅう	新海栄一	田中政義	だて淳一郎	星いつろう	及川妙子	皆川りうこ	小坂まさ代	松岡まり	高瀬かおる	久保けいこ	はぎの英輔	木島たかし	高野ふみお	中山ごう	鈴木ちひろ	寺嶋たけし	木村徳	
議案第137号 国分寺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○
議案第140号 国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について			○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第154号 国分寺市特別職の職員の常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○

・表決 (○=賛成 ●=反対 退=退席 欠=欠席)
 ・会派名 (フォーラム=立憲・市民フォーラム、ネット=国分寺・生活者ネットワーク、れ=無党派(れいわ新選組)、共=無党派(日本共産党国分寺市議団)、グ=無党派(グリーンな国分寺)、維=無党派(日本維新の会)、無=無党派)

令和6年第4回定例会 陳情審議結果

陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第5-1号	有機フッ素化合物(PFAS)汚染の血液検査の実施を求める陳情	厚生文教	継続
陳情第5-3号	小中学校に特化した食育の指針の策定を求める陳情	//	継続
陳情第5-4号	国分寺市の中学校で全員が食べられる給食を求める陳情	//	不採択
陳情第6-2号	補聴器購入に対する助成制度創設を求める陳情	//	継続
陳情第6-3号	国分寺市現庁舎用地複合公共施設整備事業の促進を求める陳情	公共施設	継続

公共施設=公共施設等総合管理特別

陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第6-4号	国へのガソリン税の見直し要求に関する陳情	総務	審議終了
陳情第6-5号	国分寺市独自の物価高騰に対する補助金について、直近に近隣市で制度をつくった小平市、武蔵村山市(両市とも複数回実施)も参考に、国分寺市独自の補助金制度を再度創設することに関する陳情	//	不採択
陳情第6-6号	避難行動要支援者の「個別避難計画」作成促進を求める陳情	厚生文教	継続



各委員会における質疑など

委員会に付託された議案などを審査し、その結果を本会議に報告しました。その一部を紹介します。



総務委員会

- ・消防団の基本団員の任命要件の緩和、大規模災害に対する機能別団員制度を創設するための条例改正
 - ・新庁舎へ移転後、旧庁舎用地に複合公共施設が開設されるまでの間、恋ヶ窪市民サービスコーナーを第6庁舎に開設するための条例改正
- などを審査しました。

【議案の審査】

■議案第138号 国分寺市消防団条例の一部を改正する条例について

問 大規模災害活動団員と支援団員の出動の前提となるのは大規模災害時のみという理解でよいか？

答 災害出動は大規模災害に限るが、一定の技能を身につける必要があるため、月1回程度、訓練を行う予定。

■議案第139号 国分寺市出張所設置条例の一部を改正する条例について

問 新しくできる恋ヶ窪市民サービスコーナーの取扱い業務はcocobunjiや国立駅前の市民サービスコーナーと同等水準になるのか？

答 図書の受渡しなど周辺の施設で対応できる業務もあることから、既存の2か所のサービスコーナーと比較すると、取扱い業務は少なくなる。

問 駐車場はどこを使用すればよいか？

答 近隣で駐車場用地の確保を目指したが、様々な事情があり、用意できていない状況である。

■議案第136号 ほか4件の議案を審査

【報告事項】

・衆議院議員選挙の投票状況について など



厚生文教委員会

- ・国民健康保険税について、課税限度額の引き上げと、均等割額及び所得割額の税額・税率の改定を行うための条例改正
 - ・市立第三小学校の校舎増築工事の契約金額を増額する契約変更について
- などを審査しました。

【議案の審査】

■議案第140号 国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

問 これまで本市では、低所得者層の負担増を重く捉え、均等割額を据え置いてきた。今回、なぜ改定に踏み切ったのか？

答 都道府県内での保険料水準統一の目標年度を国が明確に定めたため、急激な負担増とならないよう段階的に増額することが望ましいと考えた。また、所得割額のみ増額は効果が低く、中間所得者層にだけ負担がかかることや、低所得者層に対しては公費による保険料の軽減制度があり、それほど大きな影響がないことなどを理由に、国民健康保険運営協議会からの答申を受け決定した。

■議案第150号 工事請負契約の一部変更について

問 三小校舎増築工事の元の契約金額から約3%の増額となるが、その理由は？

答 労務単価が約6%増額となるほか、生コンクリートなどの建築資材費が約10%増額となっている。一方、鉄筋など値上がりしないものもあるため、トータルで約3%の増額とした。



■議案第145号 ほか4件の議案を審査

【報告事項】

・第2次国分寺市ビジョン前期実行計画（原案）について など

建設環境委員会

- ・拘禁刑の創設に係る刑法の改正に伴い、文言の整理を行う条例改正
 - ・固定資産税評価額の評価替えに伴い、道路占用料を改定するための条例改正
 - ・市立公園を2件新設するための条例改正
- などを審査しました。

【議案の審査】

■議案第141号 国分寺市まちづくり条例の一部を改正する条例について

問 本条例の罰則規定が適用された事案はこれまでにあったか？

答 適用された事案はない。

■議案第142号 国分寺市道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例について

問 道路占用料の改定により影響を受ける事業者はどのようなところか？

答 道路占用料は、電柱・電線、電信柱やガス管でほとんどが占められており、これらを所管する事業者が影響を受けることになる。

■議案第143号 ほか3件の議案を審査

【調査事項】

■第三次国分寺市環境基本計画の策定について

問 第三次環境基本計画（案）にあるみどり率について、2030年度目標を現状維持としているが、みどりが減少している中で、具体的にどこにどのようのみどりを補填していく考えか？

答 公園・緑地の配置は国分寺市緑の基本計画2011に位置付けており、同計画に基づいて施策を展開していく。

【報告事項】

・西国分寺駅東側の公共用地活用に関するアンケート等の実施報告について など



公共施設等総合管理 特別委員会

- ・旧庁舎用地複合公共施設に係る運用の検討
 - ・旧庁舎用地利活用事業における民間事業者を求める市の考え方
 - ・旧し尿処理施設用地及びストックヤード用地利活用基本計画
- などの報告を受けました。

【報告事項】

■旧庁舎用地利活用について

問 令和7年4月中旬から6月に予定しているオープンハウス（※1）やLoGoフォームアンケート（※2）で収集する意見を、市内外の人にフィードバックする機会はあるのか？

答 令和7年9月頃にオープンハウス等の結果を本委員会に報告し、広報誌等にも掲載する予定。また、収集した意見を反映させた形で、運用に関する基本的な考え方についてのパブリック・コメントも実施する予定である。

※1 オープンハウス…パネル展示等により情報提供する場を設ける手法。スタッフと気軽に対話ができるほか、フリップボード等に意見を残すことにより、ほかの意見も知ることができる。

※2 LoGoフォームアンケート…市が作成したアンケートをインターネット上に公開し、回答フォームから回答することができるサービス。

問 民間活用事業の土地貸付料について、最低土地貸付料（月額696円/平米）で計算すると収入はどのくらいを見込んでいるのか？

答 約8,000平米弱の敷地を貸し付けることを想定すると、年額約6,500万円になる見通しである。



新庁舎建設等特別委員会

- ・新庁舎への家具什器の納入状況のほか、開庁へ向けてのスケジュール
 - ・新庁舎移転に伴う産業廃棄物の処理
 - ・新庁舎関連イベントの実施状況
- などの報告を受けました。

【報告事項】

■新庁舎建設について

問 1階の売店以外に、庁舎内で飲料が購入できる場所はあるのか？

答 3階のリフレッシュスペースに自動販売機を2台設置する。市民も利用可能だが、利用は開庁時間内に限られるため、閉庁後は平日午後8時まで営業の売店をご利用いただきたい。

問 ウォーターサーバーはどこに設置されるのか？

答 職員向けに各階の執務室内に設置するほか、市民向けにリフレッシュスペースに設置する。

■新庁舎関連イベントについて

問 令和6年11月2・3日に行われた新庁舎内覧会での市民の反応などを教えてほしい。

答 2日間の内覧会では計1,551名の市民にご参加いただき、「大変良い新庁舎ができた」「うれしい」などの感想を聞くことができた。また、新庁舎内の視覚障害者誘導用ブロックの設置についてご意見をお聞きした障害者団体の方に、実際に設置されたものを確認していただいた。新たに見つかった課題については今後の施設計画の参考とするほか、新庁舎の開庁までに対応できることとして視覚障害者用点字マップの準備を進めている。



補正予算審査特別委員会

一般会計の予算を増額する議案を審査しました。

【議案の審査】

■議案第144号 令和6年度国分寺市一般会計補正予算（第8号）

問 子宮頸がん予防接種の補正増に関し、補正に至る接種の動向と、副反応についての周知方法は？

答 定期接種の機会を逃した方のキャッチアップ接種による申請件数が当初の見込みを上回っており補正を行う。副反応に関しては、接種対象者に厚生労働省発行のリーフレットを送付するなどにより周知している。

問 製品プラスチックの収集割合が見込みより減少したため資源プラスチック処理委託料等の減補正がされる。今年度資源プラスチックの分別方法変更と有料化がされたので、製品プラスチックは資源プラスチックとして排出できること、ペットボトルや食品トレイ等はリサイクル推進協力店に返却することに関して改めて周知すべきと思うがいかがか？

答 今後排出状況を見て周知対応を検討していきたい。

■議案第155号 令和6年度国分寺市一般会計補正予算（第9号）

問 ひかりプラザの空調設備修繕に係る補正において、体育室への冷房設備の設置を行うのか？

答 体育室へ冷房設備を新たに設置しないが、館内の冷気等を含め空気を循環させる仕組みを採用していることから、今回の修繕でより快適に利用いただける環境が確保されると考える。

■ほか議案第130号を審査



シリーズ国分寺市議会

「市議会のしくみと役割とは その2」

No.24

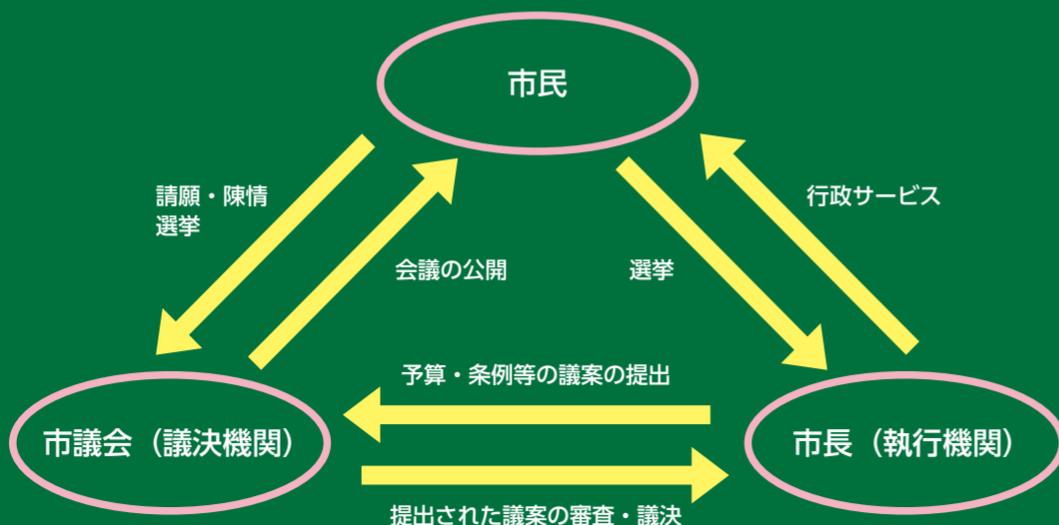
市議会は、市長等から提案される予算、決算、条例等の重要な事項を市民の代表として審議し、意思決定する「議決機関」です。

一方で、市長は、市議会での決定に基づき具体的な行政運営を行う「執行機関」と呼ばれ、市議会と市長は、対等な立場で相互の均衡を図りながらまちづくりを進めています。

市議会には、「定例会」と「臨時会」があり、ともに市長が招集します。定例会は年4回（3月・6月・9月・12月）開催することが条例で定められており、臨時会は定例会の開催期間以外で必要に応じて開催されます。

議案等は、人事案件等を除き委員会へ付託され、審査を行った後、委員会として議決を行います。その後、本会議において、委員会での議決結果の報告を受け、市議会として最終的な決定を行います。

市議会には、議決権のほか調査権や監査請求権など多岐に渡る権限が付与され、その役割はますます重要になっています。





一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースでまとめたものを掲載しています。二次元コードから各議員の一般質問の録画配信へアクセスできます。(2月20日まで)

防災DXで防災備蓄倉庫の管理を万全に



自由民主党国分寺
対馬 ふみあき



対馬：国分寺市が現在利用している災害用備蓄品管理要請システム「B-order」について伺います。このシステムを活用することで物資の要請から調達手配までの情報を関係者間で一元的に管理・共有できるため進捗状況の把握が容易となるので、物資要請の迅速化・円滑化にもつながると考えます。現在国分寺市は災害時に焦点を当てた利用をしていますが、今後は更にB-orderを活用する相手方を増やしていく必要があるのではないのでしょうか。
総務部長：国分寺市としてもこのシステムを活用したいと考えているため、物資関係の協定団体についてはこのシステムの活用に賛同してい

ただけるよう働きかけをしております。
対馬：また、この「B-order」は備蓄品をシステム管理できるため、災害時のみならず平時の物資管理も可能です。国分寺市が災害時の相互応援協定を結んでいる多賀城市では備蓄品の入替作業を「B-order」を運営する会社に業務委託し、効率化を図っているとのこと。国分寺市も現状の職員の方々が入替作業をするよりも品質管理や人件費の観点からも業務委託することにメリットがあると考えますがいかがでしょうか。
総務部長：多賀城市では物品の入替えを職員以外で行うことで、職員の負担軽減や事故防止を図ることができ、さらに備蓄品の管理の正確性

も向上したということがございます。一方、管理を委託したことで、職員が防災倉庫内の備蓄品の状況を十分把握できない問題が発生し始めているようにございます。本市におきましても、平時や災害時ともに備蓄品を正確に管理することが求められていますので、多賀城市の取組から効果と課題について、今後についても研究してまいりたいと考えてございます。
【B-order】備蓄品を一元管理するシステム。備蓄品ごとにバーコードを貼り在庫を管理することで、備蓄品の消費状況が随時把握可能となる。

安全安心なまちづくりを強力に推進！



公明党
はぎの 英輔



■防犯対策について
はぎの) 知識と経験豊かな警察官OBの方々による無料防犯診断を採用してみたいか。
市) 他自治体の取組を研究してまいりたい。
はぎの) 自宅の防犯対策を防犯診断票などでセルフチェックできるような取組はできないか。
市) 侵入等を防止するために家の防犯チェックシートを作成して今後取組んでまいりたい。
はぎの) 住まいの防犯対策費用助成制度、防犯グッズ購入費助成制度の創設を提案したい。
市) 実施している自治体を調べ、本市でも実施できるかどうかを今後検討してまいりたい。
■認知症対策について

はぎの) 本市の新任職員研修に認知症サポーター養成講座を組み込む提案をしたい。
市) 毎年1回、職員を対象とした講座を実施している。庁内で参加を募る際に工夫ができないか、検討してまいりたい。
はぎの) 若年性認知症への支援状況を伺う。
市) 認知症地域支援推進員が他自治体の若年性認知症に係る取組の視察に伺い、地域での支援の在り方に向けて検討を始めている。
はぎの) 若年性認知症の早期発見の取組や診断された方と地域とのつながり方など、先行自治体からの情報収集と研究をお願いしたい。
■新庁舎について

はぎの) 1階の多目的スペースの活用で、市民ギャラリーを設置し、市民団体による展示や市文化財の展示ができるように要望をする。
■無料相談について
はぎの) 市民が無料で弁護士等の専門家に相談できる特別相談事務事業について、新庁舎への移転に伴い、外国人の対応について伺う。
市) 新庁舎の1階と2階の窓口に導入予定の音声認識アプリを用いたアクリルパネル、三者間通話サービス等の活用を含めて研究したい。
【その他】 ■出前授業について質問しました。

市民のために、安全と思いやりの共生社会を



公明党
久保 けいこ



HPVワクチン接種について
久保) キャッチアップ接種対象者の接種希望者が増加。今の状況は。市) すでに令和5年度実績を超え、本定例会で補正予算を計上予定。
久保) キャッチアップ接種の実施期間延長の報道がある。市としての対応詳細は。市) 国の方針が示されたら周知広報等、対応する。
久保) 定期接種対象者への勧奨・啓発の工夫を。市) 勧奨内容に工夫し、対応する。
仮設トイレ (国分寺まつり等) について
久保) 初めて使用する人がいるとの意識で、説明を含む配慮が必要だ。市) 改善を図っていく。
久保) イベントの機会に「仮設トイレの運用が

ある」等の防災情報の周知をしてはどうか。市) イベント時の実現は難しい。しかし、災害時のトイレの運用情報を事前に周知するのは効果的だ。検討する。
24時間使用可能なAEDについて
久保) AEDの屋外移設事業の現状は。市) 令和5年度9施設、6年度8施設。令和7年度からの三年間で30か所を実施する予定。
久保) 命を守る大切な事業、高く評価。AEDをマップに反映し「市の防災アプリ」に情報を連動することは可能か。市) システム上できないが、リンク集に追加することは検討する。
戸倉通りの西町一丁目付近の安全対策について

久保) 西町一丁目の約9年間の世帯増は市内で二番目。第二小学校児童数は市内で一番多く、通学児童の増加で通学路の安全対策が急務である。市の考えは。市教育) 現に通学路に利用している横断歩道を目立つものにする、注意喚起する標識の設置など、講じることのできる安全対策を庁内関係課と検討する。市) さらに安全のために、順次、対策を行う。久保) 狭い道路でも安全対策が創意工夫されていることが大切。他、小・中学校での認知症サポーター養成講座開催の定着について提案・質問を致しました。

地域におカネを！1人1万円、PFAS他



無党派
(れいわ新選組)
高野 ふみお



「歴史・現在・未来」テーマに質問しました。
1 デジタル地域通貨による1人1万円給付
高野) お金は国が作るというのは歴史的事実。国が財政支出を増やして生活が苦しい国民を助けるべき。国がしないなら市が地方債を振替えて市民1人1万円発行という考えについては？
市) 将来世代に債務残し、財政運営阻害の恐れ。
高野) 将来にツケ残すと言う間に今の世代が残らない。1人3千円商品券第2弾、第3弾は？
市) まずは今の事業に注力する。
高野) デジタル地域通貨を発行し、流通させれば地域経済の活性化に役立つのか？
市) 地域経済活性化の一助になるがさらに検討。

2 生活保護について
親族に知られる扶養照会に焦点を当てました。
高野) 扶養照会で実際に仕送りされた件数は？
市) 過去5年間で実績はない。
高野) 本人が希望すれば扶養照会をしない運用に変えないか？
市) 扶養照会は重要。必要ないとは思えない。
高野) 「保護申請は権利」ポスターの作成は？
市) ポスター検討していないが意見として聞く。
3 非正規市職員について
高野) この20年で非正規市職員は4倍増え、正規は110人減少。国は方針転換した。市も会計年度任用職員5年目公募をやめては？

市) 検討する。
高野) 退職手当創設は？さらなる処遇改善を。市) 処遇改善は他市に先んじて来た。対応する。
4 有機フッ素化合物 (PFAS) について
高野) 汚染はいつから？10年以上は続いたか。
市) 都によれば暫定目標値設定後は超えてない。
高野) 国も推奨する既存統計での健康調査は？
市) 国が因果関係不明としているので、しない。
高野) 市内の清涼飲料水の安全性確認は？
市) 国に基準が無い。国の動向を注視していく。「疑わしきは罰する」予防原則による対応要望。

本多わかば公園の井戸の濁りの原因究明を



新海 京王バスがぶんバス事業より撤退したいという申出があった。4ルートの今後の対応は。
建設環境部長 京王バスより本多ルートを令和7年3月31日で終了するとの届け出が出されました。近隣の事業者に引継ぎを打診したところ対応可能との事業者がありましたので、協議を進め4月1日からの運行手続きを進めます。
新海 残り3ルートの引継ぎも確実に願いたい。
新海 本多わかば公園の井戸は以前より濁りが見られる。水質検査の状況について伺いたい。
総務部長 毎年1回水道法に基づく11項目と有機フッ素化合物等の検査をしています。濁り度についても今年1月基準値を越えていました。

新海 原因については調査しているのか。
総務部長 現在濁り度は測定できますが、原因の特定は仕様書に無いため対応できていません。
新海 ぜひ仕様書に入れて原因特定を願います。また直近の町会の検査でくみ出し200回を越えると濁り度が増すことが分かりました。検査では200回を越えてからの水を使用して下さい。
総務部長 十分に水をくみ出してから検体を採取するようにしたいと考えております。
新海 8月30日の豪雨で元町用水が冠水しました。状況についての説明をお願いします。
建設環境部長 大雨の影響で8月31日に真姿の池から元町用水への水路で溢水が発生し、水路

自由民主党国分寺 新海 栄一



脇の歩道や民家の庭に湧水が流入しました。直ちに護岸全体に土のうを積み、溢水箇所にはパレットを置くなど応急措置を取りました。
新海 異常気象で100ミリを越える大雨の可能性もある。今以上の抜本的な対策を願いたい。
建設環境部長 今回溢水が起きた場所は市民が水と触れ合うことのできる所ですので、これに配慮した対策も求められます。今後の発生も想定されるため、護岸の整備や川底の掘削等の他下水道へのエスケープルートの確保等状況にあった対策を講じてまいります。

一時保育、ファミサポの拡充 介護の人材確保



★もっと利用できる「一時保育」へ

星 市内の枠数はどうなっているのか。
市 4施設で定員枠数20人。その他、通常定員に「空き」のあるいくつかの保育所で「余裕活用型」を実施している。
星 1・2歳児の利用が特に厳しいとの声が寄せられている。定員枠数の拡大がなかなか進まない要因はなにか。
市 ①保育所内にスペースがない②保育士の確保が難しい③普段から保育している子どもの預かりではないので保育士の負担は小さくない。他の業務を減らし、保育士の負担軽減を進める必要がある。

星 拡大のために何を取り組んでいるのか。
市 各保育所と個別に意見交換を重ね、来年度にむけていくつかの保育所に「余裕活用型」を検討いただいている。

★ファミサポ拡充で子育て応援強化を

星 ファミリー・サポート・センターは、利用会員（保護者）1人に対して援助会員1人との組み合わせ。複数の援助会員と登録できるように変更し、ある援助会員の都合がつかないときには、他の方をお願いできる仕組みにしてほしいとの要望をたくさんの方からお聞きしている。
市 1人対1人にするすることで、特定の援助会員への依頼の集中を避け、より多くの利用につな

立憲・ 市民フォーラム 星 いつろう



げていくと考えている。長時間の預かりの場合は、個別の状況に応じて複数の援助会員で対応している。
★訪問介護ヘルパーの確保・育成は急務
星 市内の2つの訪問介護事業所が、今年度に入り事業廃止となった。要因はなにか。
市 訪問介護ヘルパーの高齢化、新たな担い手確保の困難さ、報酬・採算性の課題がある。
星 どのような対策を考えているのか。
市 市内事業者の現状把握を行う。また市長会を通じて人材確保を国に要望する予定。

阻害要因を減らし、生きる促進要因を増やす



■令和7年度予算は国分寺市ビジョンの初年度
皆 編成方針で特筆すべき点は？「選択と集中」とは大胆な発想提案を期待しているのか？
答 基金減少、地方債増加、経常収支比率の悪化と厳しい現状だ。職員一人一人が認識するとともに新庁舎での執務環境を最大限生かした新たな働き方を実践することがポイント。事業に精通している現場に近い所管課の大胆な提案を促している。皆) 職員体制のゼロベースの構築とは？
答 現職員数が基準ではなく、業務量を基に必要な人員をゼロから算出すること。
皆 専門職等欠員が出ないよう早めの対応を！
■「国分寺市ハラスメント防止方針」皆 委託

受託者の関係で市が客になる場合、カスハラにならないようすべきだが本方針は適用するか？
答 問題解決に向け努力するものだ。当事者同士での解決が困難な場合、組織として対応する。
■四障害者団体・市・議会共に20年以上前に建設された障害者センターは期待が高い施設だ。
 現状の課題に即した運営を？
答 当初とは役割の変化を認識する。慎重に研究を進めていく。
■生きるための阻害要因を減らす取組が大事
皆 自殺対策にSNS等の活用をしている民間事業者と協定結び、24時間365日の相談体制を。無料で公開され24時間いつでも利用可能な子ども・若者向けのウェブ空間の居場所「かくれて

立憲・ 市民フォーラム 皆川 りうこ



しまえばいいのです」の活用を。
答 事業者との連携や市のHPとのリンクも検討する。
■おくすりシートの回収事業に取り組むように
答 市内薬局、取組事例など確認する。
皆 市民からごみ減量、プラ削減のアイデアを募集の上、HP、SNS等で紹介して見える化を。
答 他自治体の状況確認や廃棄物減量推進委員の協力も得て積極的な情報発信していきたい。
■砂川用水親水施設の更なる充実、拡大と市の観光スポットにせよ。
答 H8に整備終了し親水機能の確保されている。要望として受け止める。

市民の健康向上と事業の効率化を！



1、会計年度任用職員について＝国が5年公募制を廃止し、多摩26市でも撤廃している市が続いている。当市でも撤廃すべきと考えるがいかがか？⇒他市の動向を注視して慎重に検討する。
 2、婦人科検診について＝受診率が東京都の平均より乳がんは5.2ポイント低く子宮がんは0.2ポイント高い。ナッジなどを活用して受診率向上に努めていただきたい。
 3、健康ポイント事業について＝誰でも使いやすいアプリでインセンティブをつけて導入していただきたい。⇒先行事例を確認して検討する
 4、四小の通学路について＝1月から庁舎が移転するので児童の登校時に交差点で人、自転車、

車の交通量が増加する。安全第一で通学路を検討していただきたい旨伝えてあるがまだ四小と協議中のことだ。早く決めて保護者、児童に知らせていただきたい。どれくらい交通量が増えるのかシミュレーションすべきだ。また、しばらくの間交通誘導員を配置してはどうか？⇒職員については自転車の場合、横断歩道は降りて通行するように指導する。交通誘導員は他校の見守りの方の気持ちもあるので難しい。職員の通行が増えるので見守る大人の目が増える。
 5、ごみの減量について＝プラごみの有料化に伴う減量効果について検証していただきたい。
 6、空き家対策について＝空き家バンクの登録

立憲・ 市民フォーラム 及川 妙子



数と成約数が少なすぎる。経済課で空き家・空き店舗を活用した創業支援や社協でも空き家を活用した居場所づくりをしている。ばらばらでなく組織的に機能的に事業を展開してはどうか？⇒まちづくり推進課を結節点として連携しているので体制は変えない。
 7、都知事との懇談について＝西東京警察病院跡地の活用について実現性はどの程度か？また文化財（土器と瓦）の活用方法も考えるべきだ。⇒跡地については白紙だが早急に対応してほしいと東京都には申し入れしている。

すべての子どもを大切にした教育を！



◆**外国にルーツのある子どもの支援** (問) 必要な支援が届くよう、日本語支援サポーター派遣制度の周知を (答) リーフレット作成を行い、教職員や保護者への周知と理解を進める ◆**読み書き障害のある子どもの支援** (問) 1学級に2人程度いると言われている。学校での合理的配慮は (答) テストの際の問題文の読み上げ、リーディングルーペの使用、1人1台端末を使用した授業記録など ◆**教職員や保護者へ障害理解啓発** ◆**学校に行けない子どもの支援** (問) 出席扱いや学校外の学びの学習評価について、全校共通ガイドラインの作成を (答) 出席扱いについては国の通知に基づき、適正に行っている。

可能な限り不登校児童・生徒のあらゆる努力を肯定的に評価する姿勢で取り組む。ガイドラインについては勉強する ◆**未来の選択の幅を狭めぬよう評価** ※学校に通えないことで学習だけではなく、人との関わりや様々な体験の機会喪失、体力や自己肯定感の低下など、成長に必要な多くのものが失われている。個別の支援とともに、**誰もが安心して学べる、魅力ある学校づくり** ◆**経済的困窮家庭の子どもの支援** (問) 貧困の連鎖を断つために学習支援は重要。国立市は被保護者自立促進事業としてスタディクーポンを取り入れている。検討を (答) 情報収集し研究する ◆**インクルーシブ教育の推進** (問)

国分寺・生活者ネットワーク

小坂 まさ代



2学期より始まったインクルーシブ教育支援員の配置状況は (答) 小学校2名。中学校0 (問) 現6年生の状況を把握し、**中学校への配置の準備**を (答) 必要に応じて都の補助金等活用しながら支援を行う (問) 障害の有無にかかわらず共に学ぶ、インクルーシブ教育について (答) ひとり一人の状況を把握し、適切な支援を行うことが大切。その中でやがてはインクルーシブ教育や特別支援教育という言葉すらなくなっていくということが望ましい。真の共生社会の実現に向けて努力していく ◆**他、孤独・孤立対策**

JR中央線ホームドア設置加速、防犯対策強化



行政デジタル化で市民サービス向上へ

木島 新庁舎での「書かない窓口」、「おくやみコーナー」等の新たな取組では、フロント及びバックヤードのデータ連携でサービス拡充を。**市** デジタル化効果を一層発揮するため取組む **木島** AI・RPA等のデジタル技術をさらに活用し職員の業務改革と内部事務効率化を。**市** 持続可能な行政運営のために取組む。**ホームドア設置などバリアフリー化の加速** **木島** JR中央線ではグリーン車の運行も始まったが、ホームドア設置の見通しは。**市** 中央線快速(東京・立川間)は優先的に整備する区間とされているが、詳細は未公表だ。

木島 国分寺駅、西国分寺駅、国立駅の3駅設置に向け、沿線自治体や都と連携し要望強化を。**市** 連携が重要であり早期実現に向け取組む。**木島** 官民が連携して取組む国分寺駅周辺を中心としたバリアフリー特定事業計画の進捗は。**市** 事業推進し、国分寺駅北口の横断歩道に方向定位ブロックを設置するなど取組んでいる。**木島** ヘルプマーク理解促進など「心のバリアフリー」への具体的取組と意識啓発に力を。**市** 庁内関係課で連携しながら検討したい。**子どもから高齢者まで安全・安心の見守り** **木島** 児童・生徒の登下校時の防犯でのさらなる安全対策が重要。ICT技術活用し近隣自治体

公明党

木島 たかし



も参考に、GPS購入費補助など導入検討を。**市** どのような手法で進めるか検討したい。**木島** 一人暮らし高齢者世帯の増加を踏まえ、ウェルビーイング(心身の健康や幸福感)の推進のため、必要に応じた緩やかな見守り支援を。**市** 相談も増えていることを踏まえ、安心して地域で生活できる仕組みづくりを進めたい。**未来を見据えた新年度予算編成** **木島** 老朽化した学校施設更新の検討など含め中長期的視点が重要。財源確保へも努力を。**市** 優先順位を明確にしつつ計画的に取組む。

市民・地域・行政の連携で平和なまちを！



地域の要！地域福祉コーディネーターを応援！ **森田** 世帯の困りごとや相談先のわからない問題を個別に受け、地域支援を行う地域福祉コーディネーターへの相談件数が増加傾向にある。地域福祉コーディネーターと相談支援機関との多機関連携の更なる強化や体制作りを求める。**市** 相談支援機関や民生委員と情報共有を図り、必要な体制作りを進めていく。**あらゆる世代に届きやすい広報展開を！** **森田** 市報のほか冊子やチラシ等の紙媒体情報のデジタル化を図り、市のHPに掲載し、だれもが情報を簡単に得られるような仕組み作りを望む。**市** 費用面を勘案しながら研究する。

自助、共助、公助！ 防犯対策の充実を！ **森田** 防犯カメラ、人感センサーライトの設置等、住宅の防犯用品の購入補助を求める。**市** 他自治体の取り組みを調べて検討する。**森田** 市は防犯パトロール実施に関する協定を市内の農業、商工、福祉団体等と締結しているが、連携強化と締結先の更なる拡充を求める。**市** 防犯意識が高まる中、協力団体との連携強化と新たな協力団体を増やすよう努める。**森田** 警察との連携の強化、協定の締結が必要。**市** 特徴的な連携の必要性があれば対処する。**森田** 市民・地域・行政の相互連携により、防犯に対して一層大きな効果を発揮すると考える。

自由民主党国分寺

森田 たかし



誰もがいつまでも住みやすいまちづくりを！ **森田** 都市計画マスタープランが策定されて10年。本市では市庁舎の移転や社会的には少子高齢化等、都市構造が変化している。住宅と店舗の混在する地域を認める等、市民の意見を踏まえ、計画の見直しを求める。**市** 検討を進める。**平和のために！ 未来へ繋がる取り組みを！** **森田** 終戦から80年となる節目の年を迎える中、戦争体験者の方々の証言を改めて募り、デジタルとして残し、平和の大切さを後世に伝えていきたい。**市** 方策を研究していく。

ぶんバス運賃の値上げはストップを



《**市民の移動を支えるぶんバス運賃は据置に**》市議会では自民党や公明党から値上げを求める質問があったが、物価高の中でぶんバス運賃を一気に200円へと値上げするべきではない。市民は収入が増えない中で、国保税3年連続の値上げ、プラごみの有料化など負担増ばかり。**問** 京王バス撤退に伴いぶんバスの継続が不透明な時に、運賃値上げは市民の理解を得られない。ストップすべき。**答** バス運転手の処遇改善、その原資となる路線バス事業の経営向上として、ぶんバスの運賃を路線バスと同等とし、路線バスの活性化を図る必要がある。

※運賃を値上げしても、それらの課題は解決されない。運賃は据え置くべき。**《誰も取り残さない学校給食無償化を》** 現状、不登校と中学で弁当持参の子どもが無償化の対象外で取り残されている。都が補助を拡大したため市の負担は1/4に減少した(右表)。**問** 対象外の子を無償化しても、9月時点よりも市負担は2/5に減少する(中山市議試算)。市長の決断で対象外の子も無償化するべき。**市長** 財政的な面を無視できない。一律でやるのであれば国・都でやるべき。**※市長の「すべての人を大切にするまち」宣言と矛盾。差別・分断をつくるべきでない**

無党派(日本共産党 国分寺市議団)

中山 こう



《**学校給食費無償化都補助率の変化に伴う市負担の変化(年間見込)**》

都補助率	1/2 (2024年9月時点)	7/8 (2025年1月時点)
市負担額の変化	2億1781万9千円	5445万5千円

《**不登校・弁当選択者も無償化の対象にした場合の市負担合計額の試算**》

中山議員の試算による見込み額	約8600万円
----------------	---------

《**中学生・保護者からの声(一部抜粋、※)**》

中学生本人	個別の事情で給食を選択しない/できない生徒に費用負担が残るのは不公平です。
中学生保護者	「無償化」が格差や分断を広げるようであれば、それは無償化のそもそもの趣旨に反する。
中学生保護者	今の制度では、差別されているように感じます。不公平にならないよう対象としてください。

※市民団体が実施したWEBアンケートのまとめが各議員に情報提供があり、そこから抜粋したもの

小・中学生に継続的な生活習慣病検診を！



立憲・
市民フォーラム
だて 淳一郎



引き続き、医師会と協議を行いながら、適切に実施して参りたい。

富士山噴火時の降灰対策について

だて) 市の防災計画に降灰対策を新たに位置付けて頂いた事に感謝する。市民への危機意識の啓発や除灰用資機材の備蓄、住宅屋根の灰降ろしの支援、農地への対策等、課題は多く、今後は地域特性を考慮した検討の加速を求める。

その他：道交法改正、什器の譲渡会について

市) これから出てくる国や都の方針を注視しながら、機を逃さず対策を進めていく。

光町の子ども家庭支援センター跡地活用は？

だて) 令和8年度中には子ども家庭支援センターで行われている各事業が移転する。その後の当該地の活用についてはどうなるか伺う。

市) 障害者センター、いずみプラザの大規模改修がこの先行されるのに際し、その機能を維持したまま工事をするために、一部機能を子ども家庭支援センターへ仮移転させる予定。

だて) 公共施設の少ない西側住民にとって貴重な用地である。各工事が終了した際には光公民館、図書館とともに一体的な整備を求める。

市) 施設の劣化状況等を勘案し、複合化・多機能化を基本に適切な時期に検討に着手する。

小・中学生の生活習慣病予防検診について

だて) 糖尿病や高血圧、動脈硬化等の生活習慣病は子どもの頃からの生活習慣改善により、リスク低減を図ることができる。当市独自の取組みである学齢期の生活習慣病予防検診は小・中学校で各1回受けられるが継続性の観点から、必要に応じ、毎年の受診を可能としたらどうか。また、家庭環境やストレスなど要因は多岐にわたることから医師や教員だけでなく、心理士や栄養士、スクールソーシャルワーカー等、多職種でのフォローも効果的ではないか。

市) 検診実施方法やフォローアッププログラムなど、医師会と見直しを図りながら行っている。

地球・人・すべてのいのちを大切に



国分寺・生活者
ネットワーク
松岡 まり



学校へ行きたくない子どもたちへの支援

○学校に通っているが積極的に行きたくない子どもが多くいます。市は「主体的で深い学びを進める」と第3次国分寺市教育ビジョンで示しています。具体的にどのようなことですか？

→一人ひとりの意見を受容的に受止め、スモールステップの達成感が重要。教員同士での授業改善の研究会等を通じ、子どものやる気を引き出し、自己肯定感を育む授業づくりに努めます。都市農業を守るために

○無農薬や減農薬など環境保全型農業を進める市内農業者が多く、地球環境に優しい暮らしを求める市民も多い。農業者の努力を見える化し、

無農薬栽培等野菜に市独自の基準を設けては？

→技術的に困難。市民と農業者が直接触れ合えるイベント等を行い、安全・安心に繋がります。(要望) 他市の事例もあり共に考えていきたい。

○こくベジの販路を拡大しては？

→現状に加え、更なる拡大を研究します。

新庁舎の電力供給について

○新庁舎へは実質再生可能エネルギーによる電力が供給されます。どんな電力でしょうか？

→敷地内ソーラーパネルの電気と、遠隔地の再生エネルギーの電力を使用し、CO₂を排出しない環境価値を証書化した非化石証書を付けたものです。原発由来電力は含まれません。

○電力のつくられ方を市民に見える化することが大事。この考え方はいかがでしょうか？

→エネルギー分野では新しい技術等が出ています。分かりやすく伝える方法を研究します。

ファミリー・サポート・センター事業

○会員増加が重要な課題です。会員当事者の声をリーフレットに記載しては？

→内容を踏まえ、更なる周知に努めます。

○特別な配慮を必要とする子どもなど、小学校卒業後の受入れを検討してください。

→他市の事例もあり、研究していきます。

新手法/視点で安心安全、活力ある国分寺を！



自由民主党国分寺
丸山 哲平



デジタルポイント制度/生成AI活用について

丸山) デジタルポイント制度につき、行政側では導入に向け前向きに検討していると理解。その前段階で各部門においてどういった活用方法があるか検討を進めるべきと考えるがどうか。

政策部長) デジタルポイントと親和性が高そうな部署への導入可能性を探る取組を始めた。議員提案を踏まえ市民活動促進につながるよう持続可能な制度導入に向け取組を進めたい。

丸山) 品川区では生成AIを活用、区民アンケートで収集した膨大な意見等を分析し施策に繋がっている。当市でも行うべきと考えるがどうか。政策部長) 生成AIを効果的に活用することで効

率的に市民意見を把握することが可能になる。課題をクリアしながら前向きに検討したい。

防犯カメラ設置/生成AI活用について

丸山) 近年、当市を含め客観的にも主観的にも治安悪化の傾向にある。市民の安心・安全を担保するため、従来の助成中心の手法ではなく、市主導の公園等への設置を進めるべきだ。

総務部長) 防犯カメラ増設は犯罪抑止効果があり、市民の生命と財産を守るため取組む必要があると認識。他市事例を参考に研究したい。

市内経済活性化/雇用マッチングの推進を

丸山) 現状市の就労支援はハローワークに繋ぐことが主となっている。しかし近年の就職件数

減少、市場分化からみて全てを一任することは困難と考える。そこで市内事業者と日々綿密な連携を取り、生活相談等で潜在的被用者の方々と接点を持つ市が独自施策を行うべきでないか。市民生活部長) 就労支援と事業者の労働力確保支援を一体的に行うことは非常に重要である。武蔵村山市や東大和市では独自にマッチングを行っている。各市事業を分析し研究を進めたい。他) 採用広報の強化、360度評価による多面的な人事評価の実施、職員の介護休暇取得促進とそれを見据えた職員定数の確保等につき質問。

待機児童対策を推し進めて社会全体で子育て



自由民主党国分寺
鳥居 あかね



1. 【鳥居】1歳児の保育所入所の待機児童が解消されず、育児休業からの職場復帰が思うように出来ないというお声を聞いて、これまで受入れ枠の拡充を要望してきた。来年度へ向けて認可保育所の受入れ枠の確保に向けた取組の見通しはどうか？【答弁】市では将来的な人口減少も見据えつつ既存施設を活用した持続可能な手法で取組む。1歳児クラスの弾力的運用により新たに4名受入れ枠を拡大する方向である。また、0歳児と1・2歳児の定員調整により、1歳児と2歳児の定員を2名ずつ増やす見通しである。追加の対策として定期利用保育をR7年4月から実施予定である。受入れ児童数は20

名を予定。【鳥居】来年度に向けて着実に進んでいると感じる。国の「こども誰でも通園制度」も始まる。今後は全ての子育て家庭を支援するため、働いているかどうかを問わず、時間単位で柔軟に利用できる保育の拡充が求められる。社会全体で子育て支援を。2. 【鳥居】道路交通法が改正され、R6年11月から自転車のルールが厳しくなった。自転車ルールのマナーアップについて、市民への周知を積極的に行うべき。市内の道路に白い自転車のナビマークがペイントされている。自転車が通行すべき部分を明示するもので逆走防止に非常に有効だと言える。拡充をお願いしたい。【答弁】市と警察が協議

して設置している。今後、調査する。3. 【鳥居】史跡武蔵国分寺で行われる桜のライトアップのイベントはとても好評である。来年度に向けて拡充を。【答弁】デジタルスタンプラリーを実施する。地域が盛り上がるイベントとしたい。4. 【鳥居】きれいな水質を誇る元町用水とそれに続く野川には蛍が生息している。豊かな自然環境を本市の魅力としてPRすると共に、保全の強化を要望する。5. 国3・4・11号線の用地取得の進捗は面積ベースで約25%取得。国3・4・1号線は画地ベースで約93%取得。

まちの電気を再生可能エネルギーにチェンジ



再生可能エネルギーのさらなる促進を

Q. 国分寺市の公共施設の再エネ率は0.26%で低すぎる。新庁舎は再エネ電力100%だが、他の公共施設もどんどん切り替えを。全ての公共施設の電気を再エネにできたら、温室効果ガスを何%削減できるのか。

A. ゼロカーボン行動計画に沿って、再エネ導入を進める。公共施設の電力全てを温室効果ガス排出量実質ゼロの電力にした場合、全体排出量の70%削減と見込んでいる。

「蛇口を閉める」脱プラスチック政策を

Q. プラごみ袋の有料化から半年が経過したがそもそも使い捨てプラスチックの製造や使用を

減らさない限り、プラごみは増え続ける。プラごみを根本的に減らす取り組みを。

A. 公共施設8つにマイボトル用給水器を設置。北町地域センターまつりでは、繰り返し使えるリユース容器で豚汁の販売を実施し、市民から好評だった。今後は、小売店でのマイ容器持参や量り売りについても研究する。

当事者に寄りそったパートナーシップ制度へ

Q. 自治体で実施するパートナーシップ制度も年々増え、同性婚の実現の後押しとなっている。市は利用できる行政サービスを拡大するべきだ。民間の賃貸住宅に入居しやすくなり、住民票の続柄欄に「妻・夫（未届）」の記載を。

無会派
(グリーンな国分寺)
鈴木 ちひろ



A: 不動産にLGBTQ+への理解を求めていく。当事者からの相談があれば対応していく。住民票の続柄を事実婚と同じ表記にするのは難しい。**在留資格がない外国人へ行政サービスを**

Q: 入管による在留資格がない外国人への人権侵害が問題になっている。働くことや、国民健康保険の加入も禁止されている「仮放免者」のいのちや人権を守る行政サービスが必要だ。

A: 仮放免者が妊娠したときの母子保健事業の利用や、子どもの修学ができる。各種相談窓口も利用することができる。

西国分寺駅東側の市有地の活用について



尾沢: 西国分寺駅東側の市有地（現スポーツクラブ）の現状と経緯を教えてください。

答弁: 西国分寺駅東地区再開発事業に伴う公益施設整備事業として、民間事業者がスポーツクラブ（ルネサンス）を運営している。旧借地借家法に基づいて貸付期間は平成19年8月1日から令和9年7月31日（20年間）、借地期間中に建物を除却して返却することが原則となります。

尾沢: 当該用地の今後の利活用の方向性について教えてください。

答弁: 現在、使用者から事業継続の申入れがなされている状況です。ただ、現時点ではどうか、ということはまだ決まっておりません。

尾沢: このスポーツクラブにて小学校の水泳指導の校外化を行っているが、その現状の説明と今後の考え方について教えてください。

答弁: 今年度から第六小学校におきまして、西国分寺のルネサンスの屋内プール施設を利用して実施しています。これにより教員の学校の維持管理全般に係る負担軽減が図れるとともに、天候に左右されない計画的な水泳指導が可能となったほか、既存の校内プールの施設の今後の解体・撤去も視野に入れた学校生活環境のさらなる向上に向けた整備計画等の検討の幅も広がった。今後の第六小学校におけるプールの委託については他校で実施している事業者や、

自由民主党国分寺
尾沢 しゅう



他の民間事業者等で受け入れられるかどうかなどの可能性を検討する必要があります。**尾沢:** その検討の中に市が保有する市民室内プール（こちらの方が委託料も安い、移動距離も短い可能性あり）を含めるようにお願いします。西国分寺駅東側の当該市有地は原則、更地で返却されるとのことですが、小学校プールの校外化のために契約の延長をしないようにお願いします。そして、返却された土地を活用して市内外から人を多く呼び出すことができ、まちの魅力の発信にも繋がる新たなまちづくりを提案します。

インターネットによる誹謗中傷対策を！



木村: インターネットにおける誹謗中傷対策について、私の一般質問をきっかけに三年前に「すべての人を大切にすまち宣言」を出したが、今後は条例化が必要だ。

部長: インターネットの誹謗中傷に関する条例は、江戸川区等で制定している。提案の条例制定も含め、情報収集しながら研究していく。

木村: 近年は要介護の前段階のフレイルから、フレイルの前段階のプレフレイル対策が言われ、その対象は40・50代だ。プレフレイル予防で健康寿命を延ばすような取組を。

部長: 40・50代の4～5割がプレフレイル予備軍だ。予防的観点が必要であり、健康部と連携

して実施に向け対策を検討していく。

木村: 人材不足が叫ばれる中、若手職員の区部への流出が増えている。対策を。

市長: 流動化を止めることは難しいと考えるが、**国分寺市役所に勤めていたいと思える施策を打っていくことが必要だ。**

部長: 複数年にわたる重要業務にチャレンジさせることも重要だ。現管理職は、目指される職員になるための啓発や意識改革を行っていく。

木村: 市長のゼロカーボンシティ宣言や、新庁舎の実質再生可能エネルギー100%達成等の取組を広げるために、**公共調達条例中の、事業者の責務などにもこの考え方を踏まえた条例改正を。**

無会派
木村 徳



部長: 市全体で脱炭素の取組を加速し関係各所と連携を図り、検討を進める。

木村: 来年度は第2次国分寺市総合ビジョンの初年度でもあるが、**予算編成の考え方は。**

部長: 費用対効果を十分検証し、**バランスの取れた予算を念頭に置くが、見通しは大変厳しい。**

木村: その影響で大きなものの一つは年々増加しているふるさと納税の流出だが、**見通しは。**

部長: 流出が優に9億円を超える見通しで、**学校整備費を超える額で看過できない。今後の財政運営は危機感をもって予算編成を進める。**



姉妹都市 佐渡市議会 と議会交流

11月4日、5日に姉妹都市の新潟県佐渡市議会が国分寺市を訪れ、国分寺市議会と議会交流を行いました。

コロナ禍の影響で国分寺市での議会交流は5年ぶりとなりました。

佐渡市議会からは11名が訪れ、国分寺まつりや新庁舎建設について視察研修を行いました。

両市議会の更なる相互理解を深める議会交流となりました。



新庁舎議場



令和6年第4回定例会

旧庁舎で最後の定例会を開催しました



次回の定例会は
新しい議場で開催！
ぜひ傍聴に
お越しください



次回の定例会
〈令和7年第1回〉
2月21日（金）
9：30開会予定

閉会中の委員会 （予定）

1月17日（金） 議会運営委員会
23日（木） 厚生文教委員会
31日（金） 建設環境委員会
2月4日（火） 総務委員会
19日（水） 代表者会議/
議会運営委員会
（1月中の委員会は終了しています）

詳しくは、市議会HPへ

国分寺市議会HPでは
以下の情報をご覧になれます。

- ・ ライブ中継〈本会議〉
- ・ 録画配信
〈本会議、予算・決算特別委員会〉
- ・ 議案の審議結果
- ・ 本会議録・委員会記録
- ・ 政務活動費の収支報告書

など

国分寺市議会HP

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

国分寺市議会



陳情・請願の提出

行政等に対するご要望を請願・陳情として提出できます。

【第1回定例会締め切り】

1次：2月3日（月） ※17時までに
2次：3月18日（火） 議会事務局へ持参

資産等報告書、政務活動費の 収支報告書を公開しています

【閲覧できる場所】

- ・ 資産等報告書
→ 政策法務課
- ・ 政務活動費の収支報告書
→ 議会図書室、オープナー、市議会HP

国分寺市議会公式エックス

https://x.com/kokubunji_gikai



庁舎移転に伴い
住所と電話番号
が変わりました

問い合わせ 国分寺市議会事務局
〒185-8501 国分寺市泉町二丁目2番18号
☎042-312-8706 / ☎042-327-1426